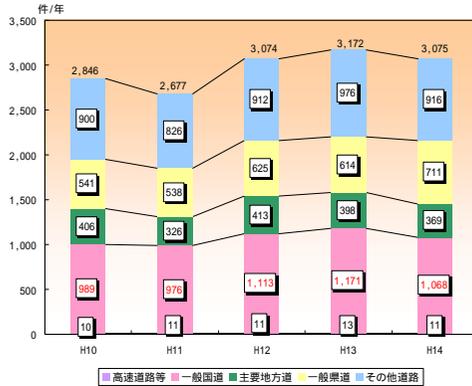


# アウトカム指標から見た鳥取県の姿

# 安全で安心 ~安全安心な道づくり~

## 事故の現況

### 道路種別事故件数



鳥取県内の死傷事故件数は、H14の3,172件からH15の3,075件へと減少となっています。

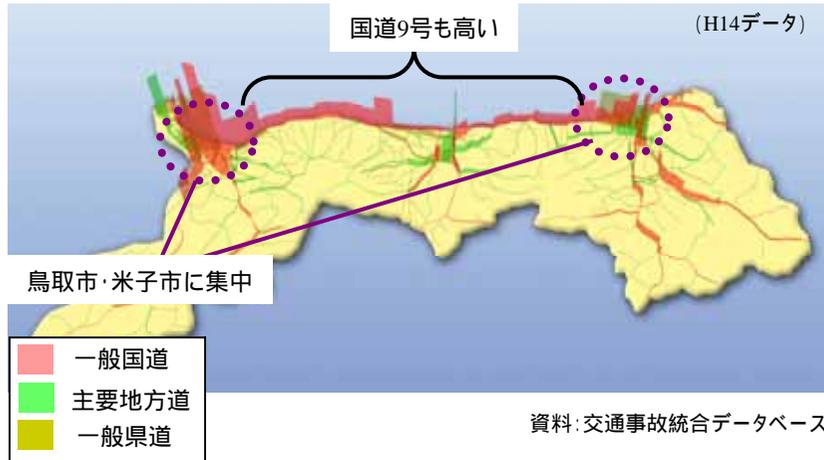
また、道路種別で見ると、一般国道、主要地方道、その他の道路については、減少となっているが、一般県道については増加となっています。

資料:交通安全マップデータ

### 1kmあたりの事故件数

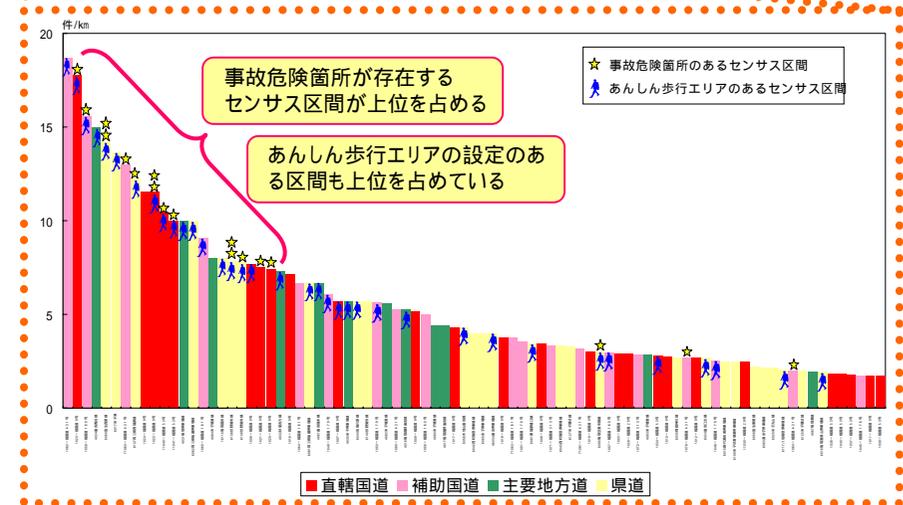
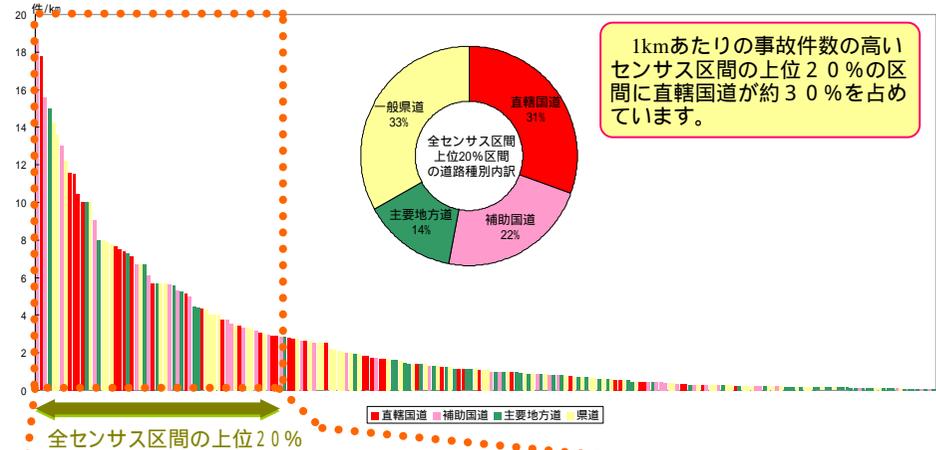
1kmあたりの事故件数の高い路線は、鳥取市・米子市に集中しています。また、国道9号の値も高くなっています。

### 1kmあたりの事故件数3Dマップ



資料:交通事故統合データベースより作成

### センサス区間別1kmあたりの事故件数の降順グラフ



上記より、事故危険箇所の整備を行うとともに、あんしん歩行エリアの整備により、効率的な事故件数の削減を図ることが可能と思われます。

10箇所事故危険箇所

鳥取県では、10箇所の事故危険箇所が指定されています。



米子市内の1kmあたりの事故件数3D図



【米子市内】

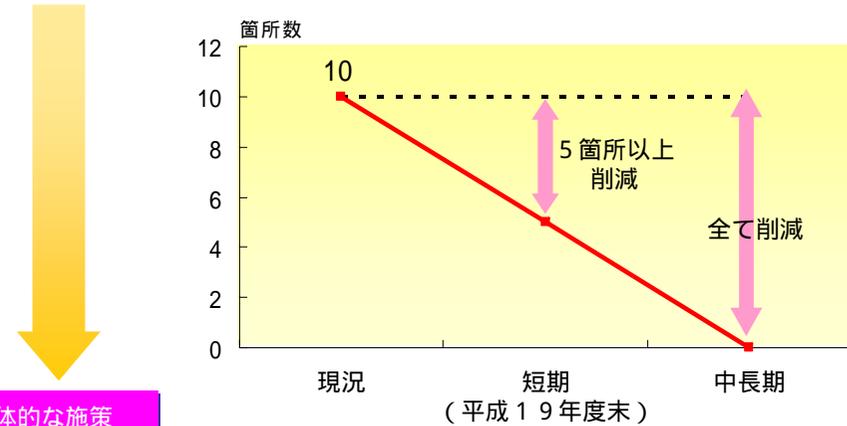
鳥取市内の1kmあたりの事故件数3D図



【鳥取市内】

短期・中長期の目標

現在10箇所ある事故危険箇所全てに事故削減のための対策を実施し、短期（平成19年度末）では5箇所以上削減させ、将来は事故危険箇所数0とします。



具体的な施策

短期（平成19年度末）施策

- 交差点改良による事故件数の削減
  - 右折レーン設置、交差点形状の変更により事故件数の削減を図る
- 歩道の設置・改良による事故件数の削減
- 交通安全施設の整備
  - ポストコーン等の整備

中長期施策

- 交差点改良による事故件数の削減
  - 右折レーン設置、交差点形状の変更により事故件数の削減を図る
- 歩道の設置・改良による事故件数の削減
- 交通安全施設の整備
  - ポストコーン等の整備

# アウトカム指標から見た鳥取県の姿

# 安全で安心 ~安全安心な道づくり~

## 7箇所のおんしん歩行エリア

日本における交通事故死者数に占める歩行者の割合と自転車利用者の割合が4割を超えており、欧米と比べて高い値となっています。

こうした情勢を踏まえ、歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため緊急に対策が必要な住居系地区又は商業系地区7箇所（鳥取県）をおんしん歩行エリアとして指定を受けています。

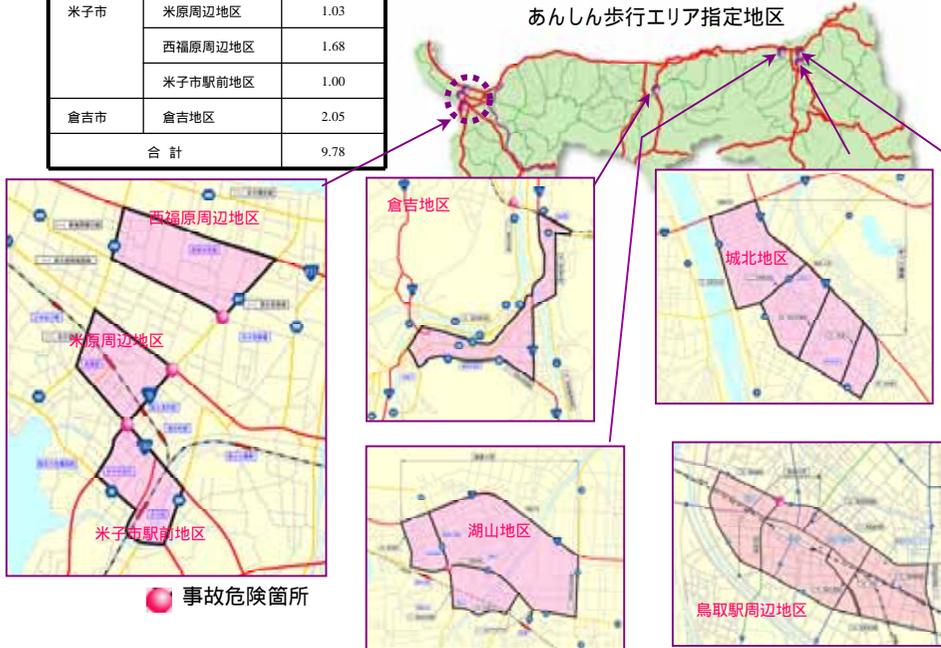
おんしん歩行エリア内では、鳥取県公安委員会と道路管理者が連携して面的かつ総合的な死傷事故防止対策を講じます。

市町村名	地区名	面積 (km <sup>2</sup> )
鳥取市	鳥取駅周辺地区	1.12
	湖山地区	1.70
	城北地区	1.20
米子市	米原周辺地区	1.03
	西福原周辺地区	1.68
	米子駅前地区	1.00
倉吉市	倉吉地区	2.05
合計		9.78

## おんしん歩行エリア整備イメージ

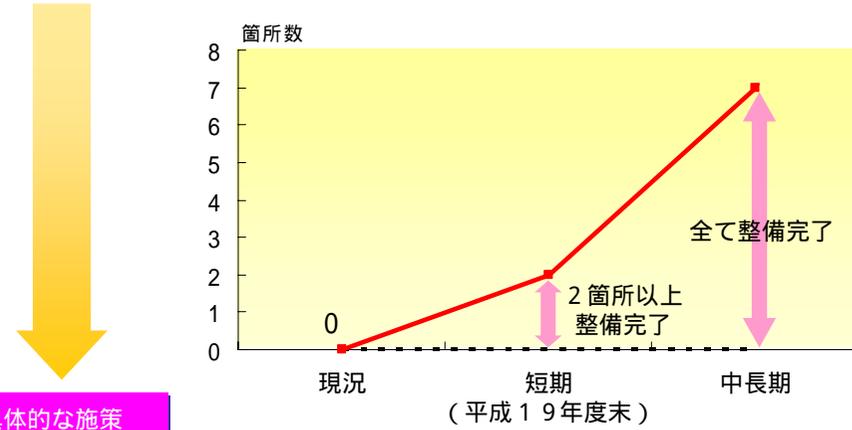


## おんしん歩行エリア指定地区



## 短期・中長期の目標

県内に7箇所のおんしん歩行エリアが指定され、現在事業中です。短期（平成19年度末）では、2箇所以上整備を完了させ、将来は全て完成させることとします。



## 具体的な施策

**短期（平成19年度末）施策**

- 歩行空間の整備
- 歩行者・自転車を優先させるゾーンの形成
- 交差点の改良

**中長期施策**

- 歩行空間の整備
- 歩行者・自転車を優先させるゾーンの形成
- 交差点の改良

# アウトカム指標から見た鳥取県の姿

# 安全で安心 ~安全安心な道づくり~

## 高い迂回路率

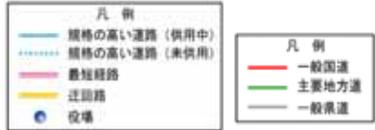
鳥取県内の主要幹線は、迂回路が少なく特に国道9号においては、事故や災害等で通行止めが発生した場合、大きな迂回を強いられます。どれくらいを迂回を強いられるかを示す指標“迂回路率”でみると、国道9号は最大で6.9（迂回は現道の約7倍の所要時間を要する）となっています。

$$\text{迂回路率} = \frac{\text{所要時間が最も少ない迂回路の所要時間}}{\text{最短所要時間経路での所要時間}}$$

国道9号の迂回路率



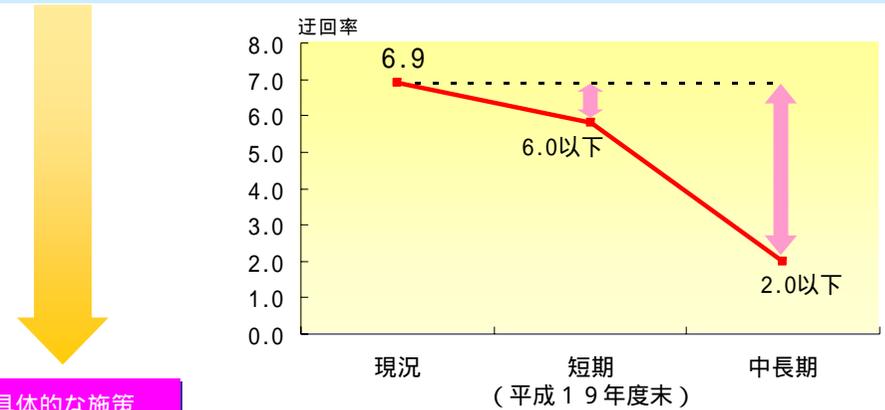
	米子市	日南町	淀江町	大山町	名和町	中山町	赤松町	東郷町	大東町	北条町	羽合町	湯村	湯郷町	鳥取市	湯郷町	湯郷町
最短所要時間 (分)	18	9	19	9	19	7	9	15	19	7	9	9	9	19	19	12
迂回路所要時間 (分)	29	14	29	19	22	9	18	22	29	9	11	11	12	43	29	29
迂回路率	1.6	1.4	1.4	2.1	2.2	1.3	2.0	1.5	1.5	1.3	1.2	1.2	1.3	2.3	1.5	2.4
山陰道所要時間 (分)	29	14	29	19	19	9	18	19	19	9	11	11	9	25	29	12
山陰道率	1.6	1.4	1.4	2.1	2.1	1.3	2.0	1.2	1.0	1.3	1.2	1.2	1.2	1.3	1.5	1.0



1:距離はデジタル道路地図(DRM)による延長を使用、速度は平成11年道路交通センサス混雑時平均旅行速度を使用。また、将来山陰道の速度を80km/hとして算定

## 短期・中長期の目標

山陰道、中国横断自動車道姫路鳥取線等の現道の主要幹線の迂回路となる路線の整備を推進し、各市町村間の迂回路率を短期（平成19年度末）では6.0以下、将来は2.0以下を目指します。



## 具体的な施策

### 短期（平成19年度末）施策

- 高規格幹線道路
  - 中国横断自動車道姫路鳥取線
  - 鳥取IC～智頭IC間、志戸坂峠道路
- 山陰道
  - 青谷・羽合道路（アクセス部）、名和・淀江道路、米子道路（米子JCT）
- 地域高規格道路
  - 江府三次道路（生山道路）
  - 北条湯原道路（北条倉吉道路）

### 中長期施策

- 高規格幹線道路
  - 山陰道
    - 鳥取青谷道路、東伯・中山道路、中山～名和間
- 地域高規格道路
  - 鳥取豊岡宮津自動車道
  - 駒馳山バイパス、東浜居組道路
  - 鳥取環状道路
    - （都）宮下十六本松線
- その他専道の整備
  - 津ノ井バイパス

# アウトカム指標から見た鳥取県の姿

## 冬期事故通行止め回数

雪の多い鳥取県は、積雪によるスリップ事故等も発生しています。その結果、路線が通行止めされ、多大な損害をだしています。これらは冬用タイヤの装着をしなかったことが原因によるものがほとんどです。今後、件数を抑えるために、あらかじめ道路利用者に対して道路情報を提供し、冬用タイヤの装着率を高める必要があります。

## 冬期の交通事故等による通行規制状況

年次	月日	路線名	場所	事故原因	規制状況	渋滞状況
1999年 (平成11年)	1月7日	国道9号	鳥取県気高郡青谷町地内 鳥取市地内	1/ 8 夕方 沿・青谷間で大型トラックのスリップによる渋滞	1/ 8 夕方 約3時間の渋滞	8～10日で述べ7回の交通渋滞
	1月10日	国道9号	鳥取県気高郡気高町地内	1/10 10:30 気高町道の津で大型トレーラーがスリップし渋滞	1/10 10:30 4時間19分の渋滞	
	1月10日	国道9号	鳥取市地内	1/10 14:45 鳥取市白夷で大型トレーラーがスリップし、渋滞	1/10 14:45 約1時間30分の通行止め	
	1月10日	国道9号	鳥取市地内	1/10 21:00 鳥取市白夷で大型トレーラーがスリップし、渋滞等各地で大型トラック等が立ち往生	1/10 21:00 約2時間の通行止め	
	1月12日	国道9号	鳥取県気高郡青谷町地内	下り線走行中の大型トレーラーがスリップ	13:10～14:00 片側交互通行規制	
2000年 (平成12年)	2月29日	国道9号	鳥取県気高郡青谷町青谷	下り線を走行中の大型トレーラーが路面凍結のためスリップし横転。上下線とも差く形となった。	6:50事故発生(全面通行止め) 6:50～8:10全面通行止め	上下線とも7kmの渋滞
2001年 (平成13年)	1月30日	国道9号	鳥取県岩美郡岩美町大字馬場	路面凍結により大型トレーラーを含む3台がスリップ横転	片側交互通行及び全面通行止め	6:30 事故発生 6:30～12:00 片側交互通行 12:00～13:30 全面通行止め
2002年 (平成14年)	1月30日	国道9号	鳥取県気高郡青谷町青谷 鳥取市白夷(下り)	井手方面のカブあたりでトラックがチェーンを付けている。品切れにより手前の坂で大型車が立ち往生している。	上り線通行止め	上りが道の津付近まで渋滞 下り線は集積待機
	12月10日	国道9号	気高町浜村～青谷町長和瀬	15:00～12/11 0:00積 積雪及び凍結により上下線16km渋滞	積雪及び凍結により渋滞	上り線10kmの渋滞 (浜村～長和瀬)
	12月25日	国道2号	鳥取市徳尾	19:25 徳尾跨線橋において凍結があり8件のスリップ事故が発生	凍結により渋滞	不明
2003年 (平成15年)	1月29日	国道9号	気高町八束水～泊村小浜	9:25 大型トラックがスリップし立ち往生	積雪及び凍結により渋滞	上り線11km以上渋滞(泊村～気高町八束水)
	12月19日	国道9号	鳥取県鳥取市白夷	冬服装着を怠っていない大型トラック等が白夷トンネル付近で立ち往生した	17:30～12/20 1:30 積雪・凍結による渋滞	上り：米塚 下り：約5kmの渋滞
2004年 (平成16年)	2月5日	国道9号	鳥取県岩美郡岩美町大谷	上下線を通行の大型車両5台と小型乗用車2台が路面凍結により連続スリップしての接触事故。民家と10数箇所に大型車が突っ込んだがJRに影響はなかった。	4:35 事故発生 4:35-11:28 全面通行止め	国道178号に迂回 下り：1.5km
	2月5日	国道9号	鳥取県岩美郡福部村細川	上下線を通行の大型車両7台と小型乗用車2台が路面凍結により連続スリップしての接触事故。民家と大型車が突っ込んだが家には影響はなかった。	5:44 事故発生 5:44-7:10 全面通行止め 7:10-11:28 上り線のみ片側通行	国道319号に迂回

6年間に14回発生 → 年間平均2.3回発生



積雪により立ち往生している大型車(国道9号青谷)

# 安全で安心 ～安全安心な道づくり～

## 短期・中長期の目標

道路利用者に対して、インターネット等による情報提供を図り、ドライバーにあらかじめ冬用タイヤの装着率を高め、通行止め回数を削減します。



## 具体的な施策

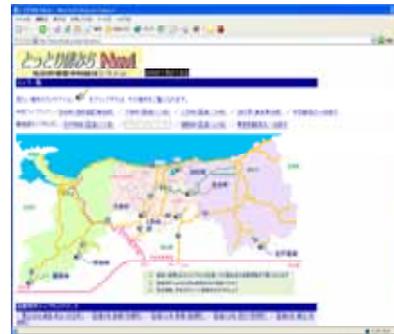
### 短期(平成19年度末)施策

- インターネットによる情報提供(とっとり雪道Navi)
- CATVによる情報提供(とるとるNAVI)
- 道の駅による情報提供

### 中長期施策

- インターネットによる情報提供(とっとり雪道Navi)
- CATVによる情報提供(とるとるNAVI)
- 道の駅による情報提供

### とっとり雪道Navi



### とるとるNavi



## アウトカム指標から見た鳥取県の姿

### バリアフリー化の推進

高齢化が進む鳥取県において交通結節点である鳥取駅、住民が広く利用する県庁・市役所・図書館等が存在する鳥取駅周辺のバリアフリー化は重要となってきます。

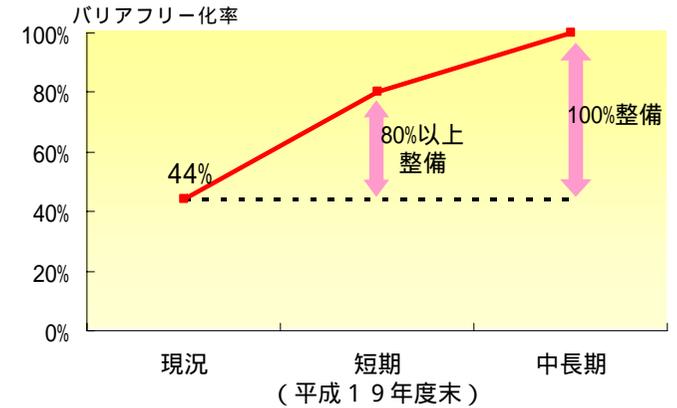
現在、鳥取駅周辺をバリアフリー重点整備地区として、国道・県道のバリアフリー化を進めおり、平成15年度末で44%となっています。



## 安全で安心 ~安全安心な道づくり~

### 短期・中長期の目標

バリアフリー化事業を推進して、重点整備地区内のバリアフリー化率を短期（平成19年度末）では80%以上整備を行い、将来は100%をめざします。



### 具体的な施策

#### 短期（平成19年度末）施策

重点整備地区内の国道・県道の歩道の段差、傾斜、勾配の改良及び点字ブロックの設置

#### 中長期施策

重点整備地区内の国道・県道の歩道の段差、傾斜、勾配の改良及び点字ブロックの設置